

2月21日(土) 第1会場

9:00~9:05

開会の辞

大会長：島田 洋一(秋田大学大学院医学系研究科整形外科学講座教授)

9:05~10:05

特別講演1

座長：浅見 豊子

摂食嚥下の生理と治療成績

講師：加賀谷 斉(藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座)

10:10~11:00

口演1【脳卒中下肢】

座長：川平 和美

O-1-1 脳卒中片麻痺患者の麻痺側遊脚相における足部のクリアランスを規定する因子の検討

松田 文浩(まつだ ふみひろ)¹、向野 雅彦²、大塚 圭¹、土山 和大³、
貝沼 啓昭³、日高 雅大³、加賀谷 斉²、才藤 栄一²

¹藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科

²藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座

³藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部

O-1-2 脳卒中片麻痺患者の視覚情報を利用した歩行についての検討

川手 信行(かわて のぶゆき)¹、千賀亜季子²、水間 正澄³

¹昭和大学保健医療学部理学療法学科(リハ医学)

²昭和大学病院リハビリテーションセンター

³昭和大学医学部リハビリテーション医学講座

O-1-3 脳卒中患者の感覚障害が麻痺側股関節屈曲動作の運動方向に及ぼす影響

堀 和朗(ほり かずあき)¹、宮坂 裕之^{1,2}、東 靖子¹、長瀬 一平¹、
加賀谷 斉³、尾崎 健一⁴、園田 茂^{1,2,5}

¹藤田保健衛生大学七栗サナトリウム

²藤田保健衛生大学藤田記念七栗研究所

³藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座

⁴独立行政法人国立長寿医療研究センター機能回復診療部

⁵藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学II講座

O-1-4 三次元動作解析装置による片麻痺重症度別の非麻痺側下肢機能の相違

荻野 渉弘(おぎの たかひろ)¹、尾崎 健一²、寺西 利生³、加藤 喜隆¹、
鈴木 早帆¹、水野 愛子¹、平川 夏生¹、加賀谷 斉⁴、才藤 栄一⁴

¹藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部

²国立長寿医療研究センター機能回復診療部

³藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科

⁴藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座

O-1-5 機能的電気刺激装置(Walk Aide)を使用し、足関節背屈機能の改善を認めた1症例

松永 弘幸(まつなが ひろゆき)¹、小池 知治¹

¹医療法人三九会三九郎病院リハビリテーション部

<p>0-1-6</p>	<p>脳卒中片麻痺患者に対する機能的電気刺激装置(ウォークエイド®)の使用経験—急性効果と導入に関する検討 松元 秀次(まつもと しゅうじ)¹、下堂 蘭 恵¹ ¹鹿児島大学大学院医歯学総合研究科運動機能修復学講座リハビリテーション医学</p>
<p>11:05~11:55</p>	<p>特別講演2 座長：島田 洋一 Contemporary Functional Electrical Stimulation in Persons with Stroke 講師：Keith McBride (Marketing and Product Development, Bioness, Inc. The University of Maryland, School of Medicine)</p>
<p>12:00~13:00</p>	<p>ランチョンセミナー 座長：水間 正澄 脳梗塞と脊髄損傷の再生医療—医師主導治験による実用化— 講師：本望 修(札幌医科大学医学部附属フロンティア医学研究所 神経再生医療学部門札幌医科大学附属病院神経再生医療科) 共催：久光製薬株式会社</p>
<p>13:10~14:10</p>	<p>口演3【ボツリヌス・ブロック療法】 座長：近藤 和泉</p>
<p>0-3-1</p>	<p>痙縮を有する上肢筋へのボツリヌス療法の効果と訓練量との関係 尾中 寿江(おなか ひさえ)¹、加賀谷 齊²、大河内由紀¹、藤村 健太¹、 岩島 桃子¹、大石 明紀¹、才藤 栄一² ¹藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部 ²藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座</p>
<p>0-3-2</p>	<p>A型ボツリヌス毒素注射を施行した脳卒中片麻痺患者に対するシート式下肢加重計を用いた歩行評価 杉浦 翼(すぎうら つばさ)¹、青柳陽一郎²、平塚 智康¹、北村 裕衣¹、 粥川 知子¹、小杉 直希¹、高橋 亮吾¹、伊 瞬平¹ ¹藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院リハビリテーション部 ²藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座</p>
<p>0-3-3</p>	<p>独歩獲得を目指す脳性麻痺児に対する術前A型ボツリヌス毒素の有用性の検討 河野 哲也(かわの てつや)¹、坂本 仁¹、三澤 晶子¹、石原 芳人¹、 遠藤 博之¹、木元 稔² ¹秋田県立医療療育センター整形外科 ²秋田県立医療療育センター医療科リハビリテーション部門</p>
<p>0-3-4</p>	<p>最近5年間の脳性麻痺児に対する手術および理学療法の効果—ボツリヌス治療の有無に注目して— 木元 稔(きもとみのる)¹、坂本 仁¹、河野 哲也¹、三澤 晶子¹、 石原 芳人¹、遠藤 博之¹ ¹秋田県立医療療育センター医療科リハビリテーション部門</p>
<p>0-3-5</p>	<p>長期臥床患者に対する閉鎖神経ブロック：介護負担と疼痛の軽減を目的として(1) 龍神 幸明(りゅうじん ゆきあき)¹、吉田亜佑美²、濱田 晃禎²、岡本 茉莉²、 木村 嘉希² ¹社会医療法人黎明会北出病院脳神経外科 ²社会医療法人黎明会北出病院リハビリテーション科</p>

0-3-6 長期臥床患者に対する閉鎖神経ブロック：介護負担と疼痛の軽減を目的として(2)

吉田亜佑美(よしだ あゆみ)¹、龍神 幸明²、濱田 晃禎¹、岡本 茉莉¹、
木村 嘉希¹

¹社会医療法人黎明会北出病院リハビリテーション科

²社会医療法人黎明会北出病院脳神経外科

**0-3-7 脳卒中片麻痺患者の手指伸展運動時の主動作筋、拮抗筋、近位筋の活動特性
—表面筋電図での検討—**

神尾 昭宏(じんお あきひろ)¹、服部 憲明²、畠中めぐみ²、矢倉 一²、
河野 悌司²、藤本 宏明²、宮井 一郎²

¹社会医療法人大道会森之宮病院リハビリテーション部

²社会医療法人大道会森之宮病院神経リハビリテーション研究部

14:15~15:15 口演5【磁気刺激 他】

座長：野川 茂

0-5-1 反復単相性4連発磁気刺激法の脳卒中片麻痺上肢への臨床応用

古賀信太郎(こが のぶたろう)¹、児玉 三彦¹、古川 俊明¹、藤原 俊之¹、
正門 由久¹

¹東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学

0-5-2 右上肢ジストニアに対するrTMSの効果を認めた一症例

古川 俊明(ふるかわ としあき)¹、古賀信太郎¹、笹尾 ゆう¹、正門 由久²

¹東海大学医学部付属八王子病院リハビリテーション科

²東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学

0-5-3 末梢神経に対する高頻度磁気刺激法の効果

奥寺 良弥(おくでら よしひこ)¹、松永 俊樹²、柴田 暢介¹、佐々木 研¹、
佐藤 峰善²、千田 聡明²、畠山 和利²、渡邊 基起²、島田 洋一¹

¹秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科学講座

²秋田大学医学部附属病院リハビリテーション科

**0-5-4 髄腔内バクロフェン療法(ITB療法)を受けたHTLV-I associated myelopathy
(HAM)症例に対する運動療法とロボットスーツHALの歩行改善効果**

奥田 求己(おくだ もとよ)¹、池田 巧³、高橋 孝多¹、瀬尾 和弥¹、
近藤 正樹^{1,5}、堀井 基行^{1,4}、武澤 信夫^{2,5}、水野 敏樹⁵、久保 俊一^{1,4}、
中川 正法⁶

¹京都府立医科大学附属病院リハビリテーション部

²京都府リハビリテーション支援センター

³京都府立医科大学大学院リハビリテーション医学

⁴京都府立医科大学大学院運動器機能再生外科学(整形外科学)

⁵京都府立医科大学大学院神経内科学

⁶京都府立医科大学附属北部医療センター

O-5-5 片麻痺上肢の定量的機能評価に向けた基礎研究(第1報)

—健全者における手関節運動の加齢性変化—

児玉 三彦(こだま みつひこ)¹、霜田 直史¹、李 鍾昊²、笈 慎治²、
正門 由久¹

¹東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学

²東京都医学総合研究所運動失調プロジェクト

O-5-6 片麻痺上肢の定量的評価に向けた基礎研究(第2報)

—健全者における手関節運動の新しいパラメーター—

霜田 直史(しもだ なおし)¹、児玉 三彦¹、李 鍾昊²、笈 慎治²、
正門 由久¹

¹東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学

²東京都医学総合研究所運動失調プロジェクト

O-5-7 重度感覚障害と筋緊張亢進患者に対する促通反復療法の効果

進藤 直紀(しんどう なおき)¹、宮坂 裕之^{1,2}、大西 斉¹、伊藤 和樹¹、
松浦 友紀¹、川上 健司¹、園田 茂^{1,2}

¹藤田保健衛生大学七栗サナトリウム

²藤田保健衛生大学藤田記念七栗研究所

15:20~16:50 シンポジウム

脳卒中リハビリテーション最前線

座長：鈴木 則宏(慶応義塾大学医学部神経内科)

加賀谷 斉(藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座)

S-1 骨格筋パルス磁気刺激装置

田中 尚文(東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学分野)

S-2 同名半盲に対する反復視覚刺激の効果—ニューロモデュレーションの可能性

太田喜久夫(国際医療福祉大学病院リハビリテーション科)

S-3 脳卒中に対するボツリヌス療法

中馬 孝容(滋賀県立成人病センターリハビリテーション科)

S-4 脳卒中片麻痺患者における歩行練習アシストの有用性

平野 哲(藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座)

16:50~

閉会の辞

大会長：島田洋一(秋田大学大学院医学系研究科整形外科学講座 教授)

2月21日(土) 第2会場

10:10~11:00 口演2【嚥下 他】

座長：椿原 彰夫

**0-2-1 視床下核脳深部刺激療法(STN-DBS)後に構音障害が悪化した
パーキンソン病症例における言語機能解析**

山中 義崇(やまなか よしたか)^{1,2}、岩渕 悠¹、阿部 翠¹、吉井 佑太¹、
樋口 佳則³、山本 達也²、平野 成樹²、朝比奈正人²、桑原 聡²、
村田 淳¹

¹千葉大学医学部附属病院リハビリテーション部

²千葉大学神経内科

³千葉大学脳神経外科

0-2-2 咽頭粘膜への電気刺激による嚥下関連機能の神経可塑性変化

井上 誠(いのうえ まこと)¹

¹新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野

**0-2-3 High Resolution Manometry(HRM)を用いたメンデルソン手技と
努力嚥下の評価—予備的検討**

柴田 斉子(しばた せいこ)¹、青柳陽一郎¹、粟飯原けい子²、原 豪志¹、
増田 容子²、今枝小百合²、稲本 陽子³、田中慎一郎¹、才藤 栄一¹

¹藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座

²藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部

³藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科

**0-2-4 脳卒中片麻痺患者の神経症症状に対する音楽療法の効果
～電子楽器を使用したセルフトレーニング～**

小島 寿子(こじま としこ)^{1,2}、笠井 史人¹

¹昭和大学医学部リハビリテーション医学講座

²桜美林大学大学院心理学研究科

**0-2-5 脳血管障害片麻痺患者へのリラックスイメージの時間変化は脊髄神経機能の
興奮性を変化させるか？—リラックス効果が異なった2症例での検討—**

鈴木 俊明(すずき としあき)¹

¹関西医療大学大学院保健医療学研究科

0-2-6 リズミカルな視覚・聴覚刺激が足漕ぎ動作イメージ時の事象関連脱同期に与える影響

中谷真太郎(なかに しんたろう)¹、荒木 望¹、小西 康夫¹、満洲 邦彦²

¹兵庫県立大学大学院工学研究科機械系工学専攻

²東京大学大学院情報理工学系研究科システム情報学専攻

13:10~14:10	<p>口演4【高次脳機能障害】</p> <p style="text-align: right;">座長：大熊 洋揮</p>
O-4-1	<p>軽度アルツハイマー型認知症患者におけるVSRADを使用した海馬傍回萎縮度と記憶機能評価の関係性</p> <p>神谷 正樹(かみや まさき)¹、大沢 愛子¹、森 志乃¹、植田 郁恵¹、宇佐見和也¹、田口 大輔¹、横田 和代¹、戸田 合香¹、村松隆二郎¹、近藤 和泉¹</p> <p>¹独立行政法人国立長寿医療研究センター機能回復診療部</p>
O-4-2	<p>精神障害者の社会的孤立予防を目指した介入研究 ～二重課題が前頭葉機能に及ぼす影響の検討～</p> <p>清水 暢子(しみず のぶこ)¹、下川 幸蔵²、堀 敦志²、平井 一芳³、梅村 朋弘⁴</p> <p>¹石川県立看護大学地域・在宅・精神看護学講座精神看護学領域 ²福井医療短期大学 ³福井県立大学 ⁴愛知医科大学</p>
O-4-3	<p>回復期リハビリテーション病棟における脳卒中患者の認知機能評価とADL：日本語版MoCAを用いた検討</p> <p>角田 哲也(つのだ てつや)¹、前島伸一郎¹、岡崎 英人¹、岡本さやか¹、水野 志保¹、前田 寛文¹、松尾 宏¹、浅野 直樹¹、正木 光子¹、園田 茂¹</p> <p>¹藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学II講座</p>
O-4-4	<p>虚血性脳卒中患者における半球間脳波位相同期とADL指標に関する報告</p> <p>河野 悌司(かわの ていじ)¹、服部 憲明^{1,2}、宇野 裕²、北城 圭一²、畠中めぐみ¹、矢倉 一¹、藤本 宏明¹、乙宗 宏範³、宮井 一郎¹</p> <p>¹森之宮病院神経リハビリテーション研究部 ²理化学研究所・脳科学総合研究センター・BSI-トヨタ連携センター・脳リズム情報処理連携ユニット ³大阪大学大学院医学研究科情報統合医学講座神経内科学</p>
O-4-5	<p>退院時ADL帰結予測での脳梗塞臨床病型の寄与</p> <p>松尾 宏(まつお ひろし)¹、園田 茂¹、前島伸一郎¹、渡邊 誠²、奥山 夕子²、岡崎 英人¹、岡本さやか¹</p> <p>¹藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学II講座 ²藤田保健衛生大学七栗サナトリウムリハビリテーション部</p>
O-4-6	<p>宇部山陽小野田美祢地区における脳卒中地域連携パスの現状と今後</p> <p>田中 信宏(たなか のぶひろ)¹、鈴木 倫保¹</p> <p>¹山口大学医学部脳神経外科</p>

**0-4-7 脳卒中後の中枢性疼痛患者に対する身体の一部を用いた心的回転課題の効果
—症例報告—**

角井 俊幸(かくい としゆき)¹、橋本 泰成²、吉田 直樹¹、大田 哲生¹
¹旭川医科大学病院リハビリテーション科
²北見工業大学工学部電気電子科

14:15~15:15 口演6【検査・治療】

座長：園田 茂

**0-6-1 頸髄損傷患者における急性期から慢性期にかけての起立性低血圧および
その随伴症状について**

篠田 雅子(しのだ まさこ)¹、柿野 貴盛¹、大賀 泰寛¹、木村 真紀¹、
 村山 佳範¹、高尾 恒彰²、樗木 晶子³、戸高 浩司⁴、芝 啓一郎²、
 砂川 賢二¹
¹九州大学大学院医科学研究院循環器内科学
²総合せき損センター整形外科
³九州大学医学部保健学科
⁴九州大学病院 ARO 次世代医療センター

0-6-2 リハビリテーション医学における針筋電図検査の有用性

高野 真(たかの しん)¹、一角 朋子¹、上野 正夫¹、奥田 志保¹
¹兵庫県立リハビリテーション中央病院神経内科

0-6-3 前後及び左右方向に全身振動負荷を与えた際の筋放電休止期の比較

岩月 宏泰(いわつき ひろやす)¹
¹青森県立保健大学大学院

0-6-4 日常臨床に潜む非痙攣性てんかん重積状態

石井 暁(いしい あきら)¹、久保田有一²
¹世田谷記念病院リハビリテーション科
²朝霞台中央総合病院脳神経外科

0-6-5 急性期病院でのロボットリハビリテーションの状況

長谷川真人(はせがわ まさと)¹、芳賀 信彦¹、横田 一彦¹、中原 康雄¹、
 藤原 清香¹、山海 嘉之²
¹東京大学医学部附属病院リハビリテーション部
²CYBERDYNE Inc.

0-6-6 運動に関する短期記憶と視空間性短期記憶の独立性の検討

魏 海濤(ぎ かいとう)¹、田中 尚文¹、出江 紳一^{1,2}
¹東北大学大学院医学系研究科障害科学肢体不自由学分野
²東北大学大学院医工学研究科リハビリテーション医工学分野

**0-6-7 血流制限下の低負荷運動は脳卒中片麻痺患者の上肢筋力向上に有効か
～脳卒中片麻痺患者の上肢機能を対象とした一症例検討～**

坂井 匠(さかい たくみ)¹
¹首都医校理学療法学科

2月21日(土) 第3会場

9:05~10:10	ポスター貼付
11:00~13:10	ポスター閲覧
10:10~11:00	ポスター1【基礎研究】
	座長：宮井 一郎
P-1-1	<p>足部鏡像観察が下肢一次運動野の皮質興奮性に与える影響</p> <p>渡部 剛志(わたなべ つよし)¹、小山総市朗¹、田辺 茂雄²、櫻井 宏明²、 金田 嘉清²</p> <p>¹河村病院リハビリテーション部 ²藤田保健衛生大学医療科学部</p>
P-1-2	<p>脳梗塞ラットへの訓練・薬剤併用療法がモノアミン動態に与える影響</p> <p>水谷 謙明(みずたに けんめい)¹、園田 茂²、別府 秀彦¹</p> <p>¹藤田保健衛生大学藤田記念七栗研究所生化学研究部門 ²藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学II講座</p>
P-1-3	<p>迷路性眼球反射促進法により外眼筋麻痺の改善を認めた症例</p> <p>藤原 宗史(ふじわら かずひと)¹</p> <p>¹地方独立行政法人秋田県立病院機構秋田県立脳血管研究センター機能訓練部</p>
P-1-4	<p>回復期脳卒中患者における加速度計を用いた身体活動量と運動機能との関係 —歩行自立群と歩行非自立群の比較—</p> <p>澤村 幸恵(さわむら さちえ)¹、皆方 伸¹、佐竹 将宏²</p> <p>¹秋田県立脳血管研究センター ²秋田大学医学系研究科保健学専攻</p>
P-1-5	<p>回復期リハビリテーション患者の入院および退院時に関連する 血中遊離アミノ酸の検索の試み</p> <p>別府 秀彦(べっぶ ひでひこ)¹、岡崎 英人²、玉井 育子¹、水谷 謙明¹、 宮坂 裕之¹、谷野 元一¹、新保 寛¹、園田 茂^{1,2}</p> <p>¹藤田保健衛生大学藤田記念七栗研究所 ²藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学II講座</p>
P-1-6	<p>脳卒中患者に対する近赤外分光法(NIRS)を用いたニューロフィードバックによる 姿勢バランス能力改善効果の予備的検討</p> <p>藤本 宏明(ふじもと ひろあき)^{1,2}、三原 雅史²、矢倉 一¹、 畠中めぐみ¹、服部 憲明¹、河野 悌司¹、望月 秀樹²、宮井 一郎¹</p> <p>¹森之宮病院神経リハビリテーション研究部 ²大阪大学神経内科・脳卒中科</p>

10:10~11:00 ポスター2【上肢】

座長：森田 功

- P-2-1 他人の手徴候・注意障害を呈した症例に対するリハビリテーションの経験**
川崎 真宏(かわさき まさひろ)¹、伊豆蔵英明¹
¹東邦大学医療センター大橋病院リハビリテーション部
- P-2-2 手の心的回転課題遂行に加齢が及ぼす影響**
長島 泉(ながしま いづみ)¹、望月 秀樹¹、武田湖太郎²、下田 信明¹
¹杏林大学保健学部作業療法学科
²藤田保健衛生大学藤田記念七栗研究所
- P-2-3 脳卒中片麻痺患者の脱力動作に対する検討**
長井 真弓(ながい まゆみ)¹、大内田 裕¹、出江 紳一^{1,2}
¹東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学分野
²東北大学大学院医工学研究科リハビリテーション医工学分野
- P-2-4 頸椎椎間板ヘルニアによる上肢の筋力低下に対する電気刺激を併用した促通反復療法の報告**
田村 大(たむら たかし)¹
¹秋田労災病院中央リハビリテーション部
- P-2-5 振動刺激フィードバック機器による上肢運動中の軌道誤差評価の検討**
工藤 章(くどう あきら)^{1,2}、敦賀 健志³、早川 康之³、野坂 利也³
¹医療法人秀友会札幌秀友会病院リハビリテーション科
²北海道科学大学大学院医療工学専攻
³北海道科学大学保健医療学部義肢装具学科
- P-2-6 非利き手での箸操作トレーニング前後における脳領域間functional connectivityの変化について**
皆方 伸(みなかた しん)¹
¹秋田県立脳血管研究センター機能訓練部

13:10~14:10 ポスター3【パーキンソン病・嚥下】

座長：小野木啓子

- P-3-1 薬剤調整目的に入院したパーキンソン病患者に対するon時間に実施したトレッドミル歩行訓練の有用性**
草場 正彦(くさば まさひこ)¹、松本 恵実¹、奈須 亮介¹、梅本 安則¹
¹関西電力病院リハビリテーション科
- P-3-2 パーキンソン病患者に対する集団リハビリテーションの一考察～意欲等の心理的側面から考える、神経難病に対する意味あるリハビリテーションとは何か～**
藤田 京子(ふじた きょうこ)¹、中馬 孝容²、宮本 昌寛³
¹滋賀県警察本部警務部厚生課健康管理推進室
²滋賀県立成人病センターリハビリテーション科
³滋賀県健康医療福祉部健康医療課

P-3-3 入院リハビリテーションで歩行が改善したパーキンソン病患者の臨床的特徴

奥田 志保(おくだ しほ)¹、一角 朋子¹、上野 正夫¹、菅 美由紀²、
因來 愛実²、白川 雅之²、高野 真¹

¹兵庫県立リハビリテーション中央病院神経内科

²兵庫県立リハビリテーション中央病院リハビリ療法部

P-3-4 リクライニング座位が液体の嚥下動態に与える影響—健常成人での検討—

鈴木 啓文(すずき ひろふみ)¹、稲本 陽子²、才藤 栄一³、太田喜久夫²、
澤 俊二²、加賀谷 斉³、柴田 斉子³、小野木啓子³

¹藤田保健衛生大学大学院医療科学部保健学研究科

²藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科

³藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座

P-3-5 嚥下手技(supraglottic swallow)獲得を目的とした教示手段の検討

柴田 斉子(しばた せいこ)¹、平野 実里²、藤田 祥子²、稲本 陽子³、
伊藤友倫子¹、布施 郁子¹、山岸 宏江¹、加賀谷 斉¹、才藤 栄一¹

¹藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座

²藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部

³藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科

P-3-6 脳出血後遺症に伴う左半側空間無視に対する訓練効果～食事場面を通して～

高橋 夢子(たかはし ゆめこ)¹、小岩 祐二²

¹医療法人社団総生会麻生リハビリ病院リハビリテーション室

²医療法人社団総生会麻生総合病院

13:10～14:10 ポスター4【電気刺激・磁気刺激】

座長：青柳陽一郎

P-4-1 重度感覚障害を有する脳卒中片麻痺患者に対するIVESの検討

田平 貴也(たひら たかや)¹、松重 好男¹、小池 知治¹

¹医療法人三九会三九郎病院リハビリテーション部

P-4-2 慢性期脳卒中患者の上肢に対するボツリヌス療法と治療的電気刺激の治療経験

堤 祥浩(つつみ よしひろ)¹、勝間 伸夫¹、飯坂 翔吾¹、安藤 優¹、
安川亜紀子¹、進藤 雅子¹、亀山 智子¹

¹つつみ整形外科

P-4-3 慢性期脳卒中患者に対するボツリヌス療法と機能的電気刺激を用いた歩容改善への取り組み

堤 祥浩(つつみ よしひろ)¹、勝間 伸夫¹、飯坂 翔吾¹、安藤 優¹、
安川亜紀子¹、進藤 雅子¹、亀山 智子¹

¹つつみ整形外科

P-4-4 体幹に対する治療的電気刺激のための脊柱屈曲モーメント解析

畠山 和利(はたけやま かずとし)¹、島田 洋一²、松永 俊樹¹、佐藤 峰善¹、
千田 聡明¹、渡邊 基起¹、高橋 裕介¹

¹秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部

²秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科学講座

P-4-5 重度な脳卒中上肢運動麻痺者に対する低頻度反復経頭蓋磁気刺激治療における経皮的電気刺激の修飾効果

小山総市朗(こやま そういちろう)¹、田辺 茂雄²、櫻井 宏明²、金田 嘉清²、永田 淳二³、神野 哲夫³

¹河村病院リハビリテーション部

²藤田保健衛生大学医療科学部

³河村病院脳神経外科

P-4-6 反復性経頭蓋磁気刺激の高・低頻度の違いによる健常者への効果

渡邊 基起(わたなべもとゆき)¹、松永 俊樹¹、奥寺 良弥²、佐藤 峰善¹、畠山 和利¹、千田 聡明¹、高橋 裕介¹、島田 洋一²

¹秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部

²秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科学講座

P-4-7 レビー小体型認知症(DLB)による無言無動状態に修正型電気けいれん療法とリハビリの併用が効果的だった1例

牧 美充(まき よしみつ)¹、荒田 仁¹、高嶋 博¹

¹鹿児島大学医学部神経内科

14:15~15:15 ポスター5【ロボット】

座長：和田 太

P-5-1 HONDA 製リズム歩行アシスト装着による回復期脳出血患者の歩行の変化—シングルケーススタディによる検討—

馬場 淳(ばば あつし)¹、荒井 繁人¹、森川 紀宏¹

¹医療法人社団総生会麻生リハビリ総合病院リハビリテーション室

P-5-2 ボツリヌス療法とロボットスーツHAL福祉用を併用した脳梗塞後遺症片麻痺例の歩行能力と気分の経過

北島 昌輝(きたじま まさき)¹、浅見 豊子¹、南里 悠介¹

¹佐賀大学医学部附属病院先進総合機能回復センター・リハビリテーション科

P-5-3 平面内ロボットアーム外乱環境における若年健常者リーチ動作の適応

千田 聡明(ちだ さとあき)¹、松永 俊樹¹、佐藤 峰善¹、畠山 和利¹、渡邊 基起¹、高橋 裕介¹、巖見 武裕²

¹秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部

²秋田大学大学院工学資源学研究科機械工学専攻

P-5-4 上肢ロボット支援訓練への腱振動刺激の応用

和田 太(わだ ふとし)¹、松澤 卓実²、和田 親宗²

¹産業医科大学リハビリテーション医学講座

²九州工業大学院生命体研究科人間知能システム工学専攻

P-5-5 リカンベント自転車を用いた機能的電気刺激サイクリングにおける代謝効率

佐藤 峰善(さとう みねよし)¹、松永 俊樹¹、畠山 和利¹、渡邊 基起¹、千田 聡明¹、高橋 裕介¹、巖見 武裕²、島田 洋一³

¹秋田大学医学部附属病院リハビリテーション科

²秋田大学大学院理工学部機械工学科

³秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科学講座

	<p>P-5-6 回復期脳卒中患者に対する5分間のペダリング運動が歩行能力に与える影響 中野 友晴(なかの ともはる)¹、荒井 繁人¹、森川 紀宏¹ ¹医療法人社団総生会麻生リハビリ総合病院リハビリテーション室</p>
<p>14:15~15:15</p>	<p>ポスター6【高次脳機能障害 他】 座長：伊藤 義彰</p>
	<p>P-6-1 廃用により意欲が低下し寝たきりになってしまった方に対する訪問作業療法 ~脳科学を根拠として前頭前野を賦活させる試み~ 矢野 竜也(やの りゅうや)¹ ¹特定医療法人若林会わかば訪問看護ステーション訪問リハビリ室</p>
	<p>P-6-2 高次脳機能障害を呈し主婦業復帰を目指した症例~外泊訓練を通し得られたこと~ 二村 治郎(ふたむら じろう)¹、小岩 祐二² ¹医療法人社団総生会麻生リハビリ総合病院リハビリテーション室 ²医療法人総生会麻生総合病院</p>
	<p>P-6-3 小脳性運動失調を呈した維持期症例への介入で描画に改善がみられた一例 直江美和子(なおえ みわこ)¹ ¹特定医療法人三上会総合病院東香里病院リハビリテーション科</p>
	<p>P-6-4 初期もの忘れ外来患者の生活状況把握と各種検査スコアとの関連性について - DAD scaleを用いた比較・検討 - 西田明日香(にしだ あすか)¹、樺 篤² ¹愛仁会高槻病院技術部リハビリテーション科作業療法部門 ²愛仁会高槻病院診療部リハビリテーション科</p>
	<p>P-6-5 急性期病院における認知症患者のグループ訓練の効果 太田喜久夫(おおた きくお)¹、小森 規代²、吉田 朋絵²、室井 厚美²、 上地 桃子² ¹国際医療福祉大学病院リハビリテーション科 ²国際医療福祉大学病院リハビリテーション部言語聴覚室</p>
	<p>P-6-6 心機能低下を生じた両下肢運動失調患者に対する運動療法の経験 高橋 裕介(たかはし ゆうすけ)¹、松永 俊樹¹、佐藤 峰善¹、畠山 和利¹、 千田 聡明¹、渡邊 基起¹、烏田 洋一² ¹秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部 ²秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科学講座</p>
	<p>P-6-7 自己末梢血幹細胞移植を伴う大量化学療法とリハビリテーションにより 症状改善を呈したPOEMS症候群の一例 松本 恵実(まつもと えみ)^{1,2}、児玉 夏帆¹、飯山 幸治¹、中村 敬³、 村方 健治⁴、三好 隆史⁵、梅本 安則¹ ¹関西電力病院リハビリテーション科 ²兵庫医療大学医療科学研究科医療科学専攻 ³公益財団法人田附興風会医学研究所 ⁴北野病院神経内科関西電力病院神経内科 ⁵関西電力病院血液内科</p>
<p>15:20~</p>	<p>ポスター撤去</p>